

## SNS を活用したいじめ等に関する相談体制の構築について（論点ペーパー）

## 1. SNS上のトラブルの未然防止・解決のための方策について

「パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる」いじめは、平成 27 年度においては 9,187 件（全体の 4.1%）認知されている（文部科学省・平成 27 年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」）。インターネット上のいじめの特徴として、外部から見えにくい・匿名性が高いなどの性質を有するため児童生徒が行動に移しやすい一方で、一度インターネット上で拡散してしまった情報を消去することは極めて困難であることが挙げられる。

- (1) 事例（別添 1 参照）
- (2) 未然防止のための方策について
- (3) 解決のための方策について

## 2. SNSを活用した相談体制を導入した際に考えられる利点、課題及びその課題に対する対応策について

現在、児童生徒は SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を通じての連絡を主な手段としており、通話（携帯通話等）の利用率が低いというデータがある。（別添 2 参照）

- SNS を活用した相談体制について
  - ※例えば、「24 時間子供 SOS ダイアル」等において受け付けている電話による相談を、SNS で受け付ける体制が考えられる。
- ① 利点について
- ② 課題について
- ③ 課題に対する対応策について

**【参考】いじめの防止等のための基本的な方針(平成 25 年 10 月 11 日 文部科学大臣決定)**

- インターネットや携帯電話を利用したいじめ（以下「インターネット上のいじめ」という。）への対応

児童生徒に情報モラルを身に付けさせる指導の充実を図る。インターネット上のいじめは、外部から見えにくい・匿名性が高いなどの性質を有するため児童生徒が行動に移しやすい一方で、一度インターネット上で拡散してしまったいじめに係る画像、動画等の情報を消去することは極めて困難であること、一つの行為がいじめの被害者にとどまらず学校、家庭及び地域社会に多大な被害を与える可能性があることなど、深刻な影響を及ぼすものである。また、インターネット上のいじめは、刑法上の名誉毀損罪や侮辱罪、民事上の損害賠償請求の対象となり得る。学校の設置者及び学校は、児童生徒に対して、インターネット上のいじめが重大な人権侵害に当たり、被害者等に深刻な傷を与えかねない行為であることを理解させる取組を行う。併せて、インターネット上の不適切なサイトや書き込み等を発見するためのネットパトロールなど、インターネット上のいじめに対処する体制を整備する。

(平成 29 年 3 月 14 日の基本方針改定により追加)

## SNS上のいじめ等に関する事例

## 1 問題となった事例

- 児童がメッセージアプリのグループ作成機能を用いて、当該グループに参加していない他の児童の悪口を書き込んだ。
- 生徒がメッセージアプリのグループから、グループに所属していた一人の生徒を強制的に退会させた上で、当該生徒の悪口を書き込んだ。
- 他人のスマートフォンを用いて、他人になりすました上で、他人の悪口を広く発信した。
- 個人を特定できる他の生徒の画像を短文投稿サイトで第三者に送信した。当該画像が拡散し、消去できない事態に陥った。
- いじめられている被害者を撮影した動画や、被害者の写真を加工した画像を同級生に送信し、さらに被害者を傷つけた。

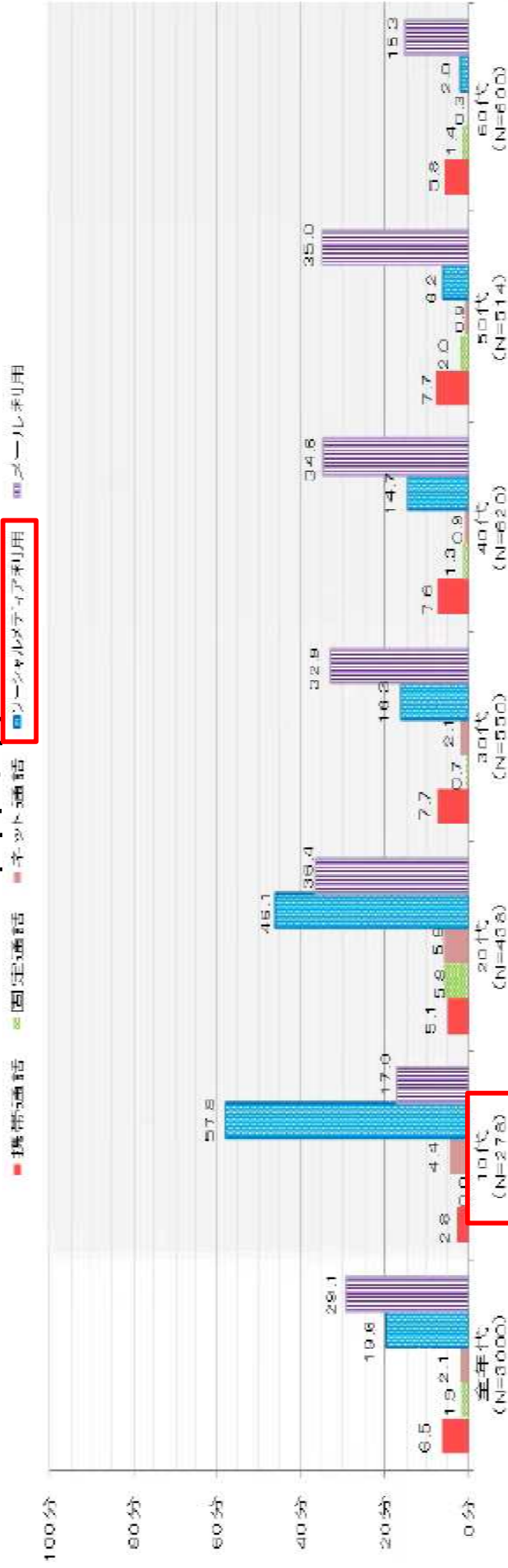
## 2 教育委員会・学校の対応の事例

- SNS上で拡散してしまった個人を中傷する情報を削除するため、全校生徒に対して指導した上で、全ての保護者に教員が連絡し、削除を依頼した。
- 学校が外部機関（警察、通信事業者等）と連携し、生徒に対する情報モラル教育に関する授業を実施した。
- OPTAと連携して、保護者向けに携帯電話の使用に関するルール決めやフィルタリングサービスの活用を促す研修会を実施した。
- 中学生が自らの困った経験を踏まえて、スマートフォンの利用についてのルールを作成し、学区内の小学生に当該ルールを教える取組を行った。
- SNS上のいじめ等に関する事例研究の冊子を作り、学校に対して周知を図った。
- 高校生によるSNS上のいじめに関する県内のサミットを開催し、いじめの防止のための方策について議論を行った。

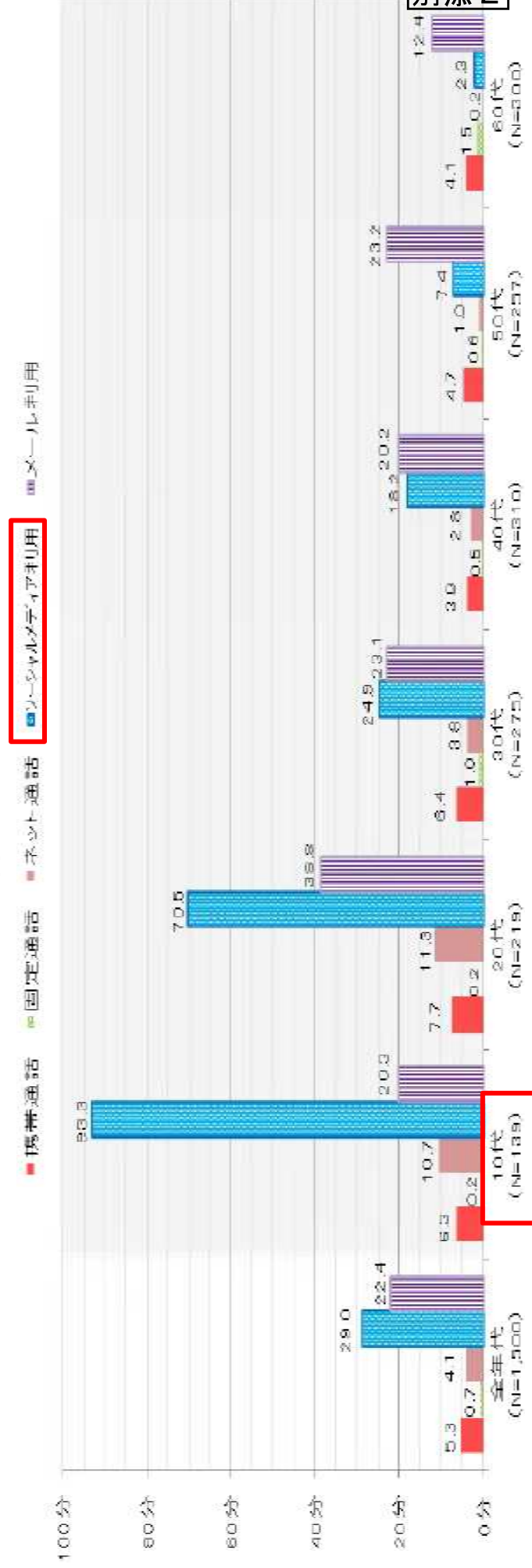
# コミュニケーション系メディアの平均利用時間について

総務省平成27年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査

## 平日1日

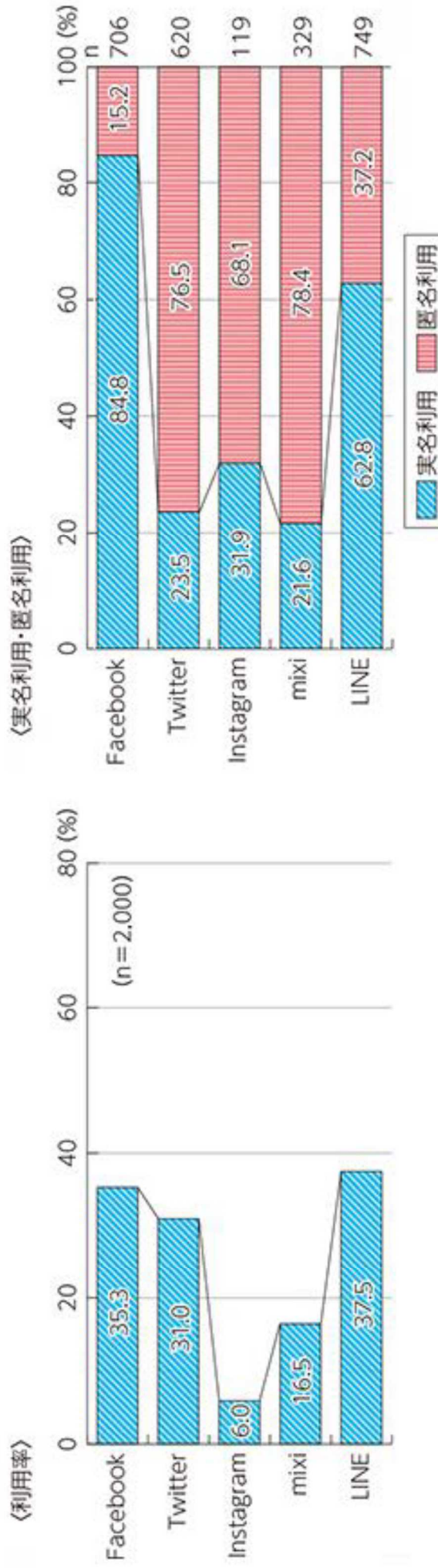


## 休日1日



別添2

## SNSの利用率及び実名利用率



## SNSの年代別利用率(カッコ内は実名利用率)

